

提案概要

全体コンセプト

基本計画をもとに、機能性や合理性をさらに高めた
安心安全な実験動物研究教育センターの提案



3つのコンセプト

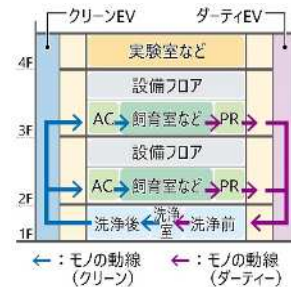
- 1 信頼性や利便性を高めた
実験動物研究教育環境
- 2 動物飼育施設特性を踏まえた
ライフサイクルコスト縮減
- 3 周辺環境に配慮した設備計画と
外構計画



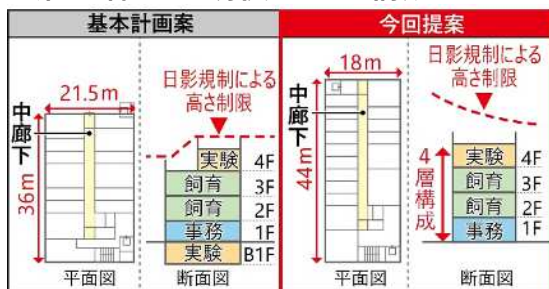
テーマ(ア). 施設の機能・品質確保に関する考え方

信頼性や利便性を高めた
実験動物研究教育環境

② 管理区域の明確化と、一方動線による信頼性の高い実験飼育環境



① 1フロアの面積を最大化し、 整形4層による明快なフロア構成



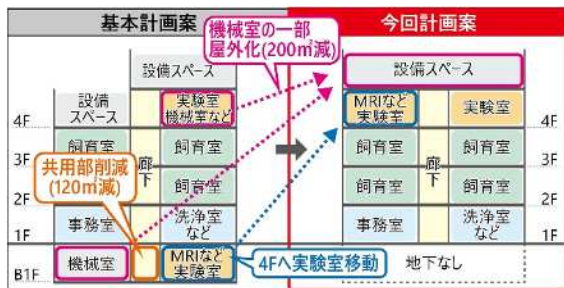
③ 利便性や知的生産性を高める 発表・交流スペース



テーマ(イ). ライフサイクルコストの最適化に関する考え方

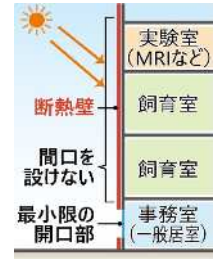
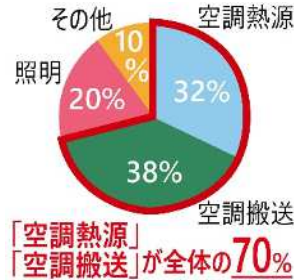
動物飼育施設特性を踏まえた
ライフサイクルコスト低減

① 地下なし・機械室屋外化による
イニシャルコスト低減



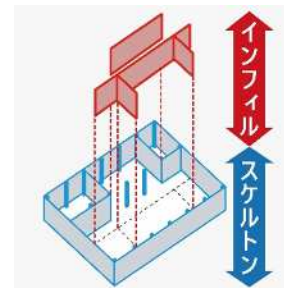
地階なし・機械室屋外化によるコスト低減

② 日夜稼働し設備エネルギー消費が多いことを
踏まえた各種省エネ手法



熱負荷を抑える提案

③ 設備更新性に配慮した構造と設備の
明確な分離



スケルトンインフィルの分離

テーマ(ウ). 周辺環境等への配慮に関する考え方

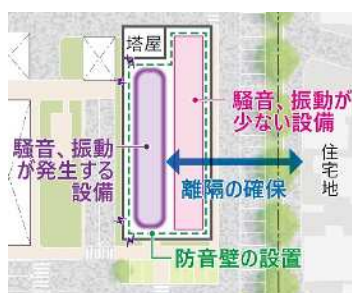
周辺環境に配慮した
設備計画と外構計画

② 隣接する本部棟等の大学施設群との調和に
配慮したランドスケープデザイン



大学施設との連携・調和を高めるランドスケープデザイン

① 離隔距離を最大限確保した設備計画
による東側住宅地への影響最小化



周辺への騒音・振動対策

③ 歩車分離を徹底した動線計画



安全性を高める施設動線の確保